

宮崎雨水現場説明

工 事 名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）
工事場所	千葉市中央区宮崎2丁目地内（菰池公園内）
発 注 者	千葉市建設局下水道施設部雨水対策課
受 注 者	市原・須崎建設共同企業体
工 期	令和4年11月23日 ～ 令和7年5月31日（土日祝日休み）
事業計画	JR蘇我駅に向かう歩道の下に水路（3m×3m）があり、大雨のたびにこの水路により駅周辺が冠水する。これを解消させる事業計画である。菰池公園に地下式雨水貯留槽（2基合計1万m ³ ）を造り、大雨時には水路から貯留槽へ流れる構造とし、溜めた雨水は貯留槽内にある直径25cmの孔で流量調整をされて青葉通りに埋設されている直径5mの雨水幹線に流し込み南部浄化センターでのポンプアップ後、海に放流される。

主な雨水整備事業について

雨水対策課で行っている主な雨水整備事業をイラストでご紹介させていただきます。

雨水による浸水被害を軽減するためには、降った雨をすばやく流す、貯める・浸透させるなどの対策をとる必要があります。

雨水対策課では、イラストに示したような雨水整備事業を行い、浸水被害の軽減に取り組んでおります。

千葉市のHP
より抜粋



本工事

現在実施している主な雨水整備事業について（令和5年7月現在）

千葉市のHP より抜粋

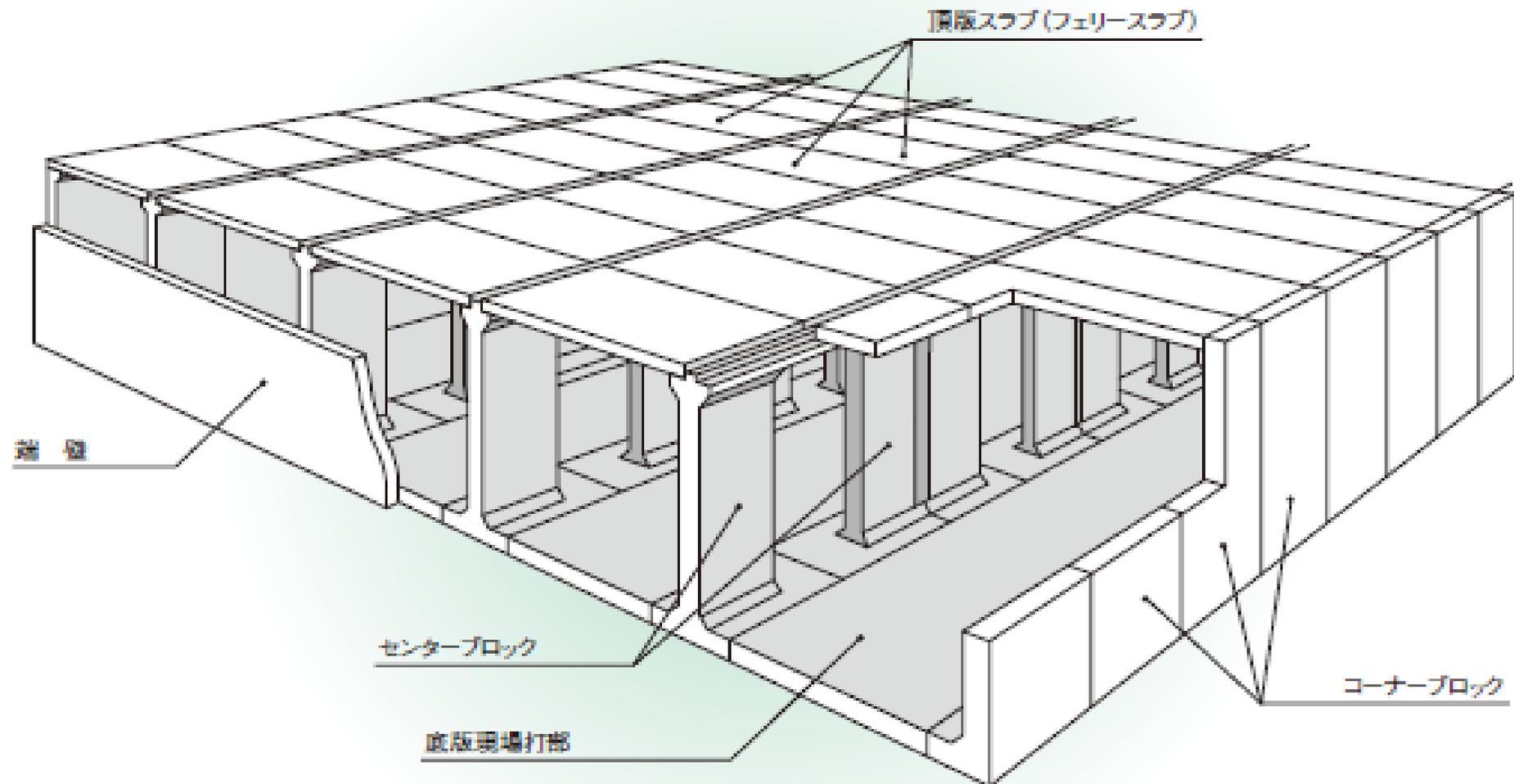
宮崎地区

令和5年3月に第1期工事として[菰池公園内](#)[外部図](#)[別窓](#)に約4,000立方メートルの雨水を貯められる貯留槽が完成し、供用を開始しました。



引き続き、第2期工事を進めています。





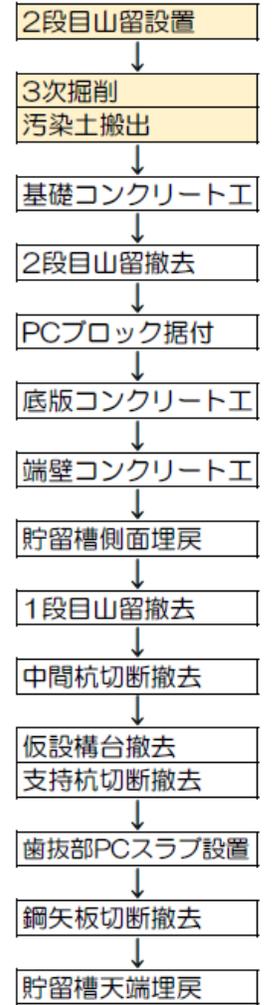
施工フロー

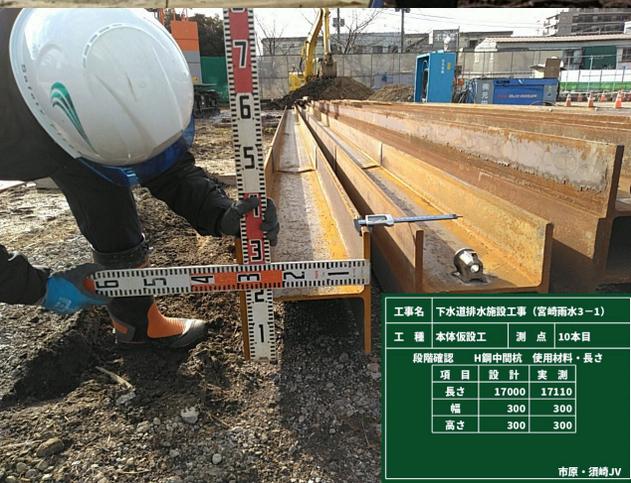


工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）		
工種	本体仮設工	測点	50枚目
段階別	鋼矢板仮設	使用材料	長さ
項目	設計	実測	
長さ	9500	9710	
高さ	11000	11220	
幅	400	400	
厚さ	170	170	

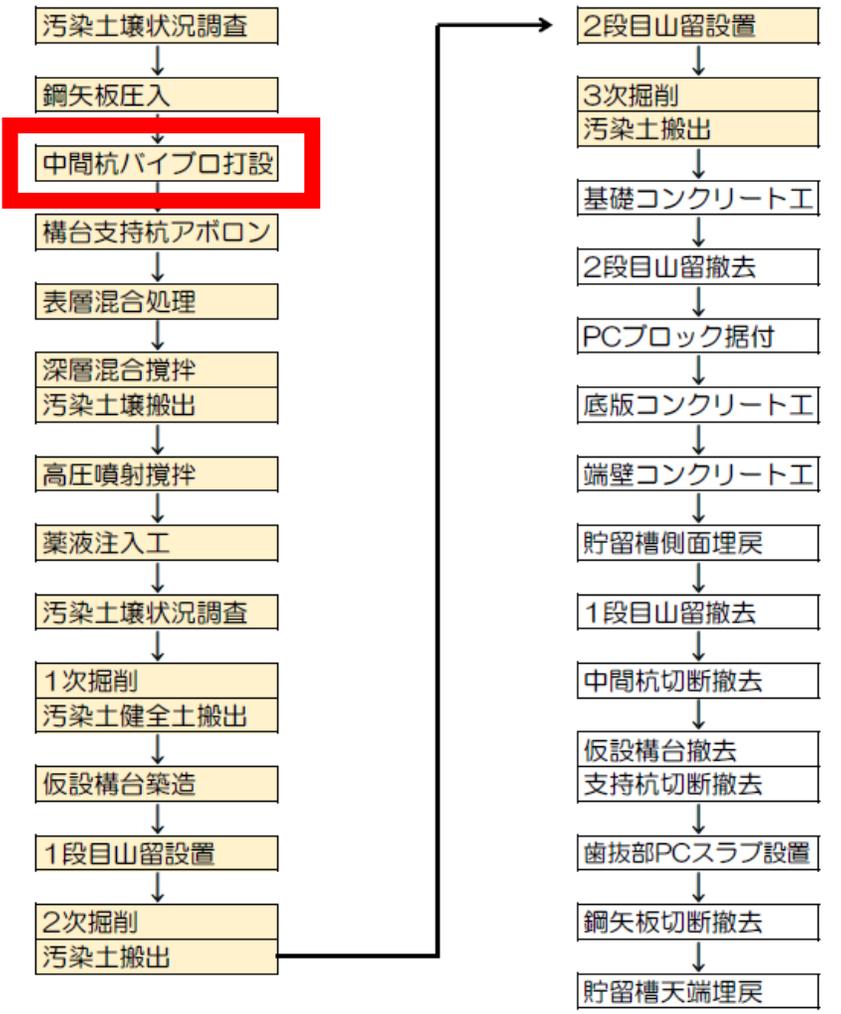
**土留・締切工
鋼矢板WJ併用圧入**

市原・須崎JV





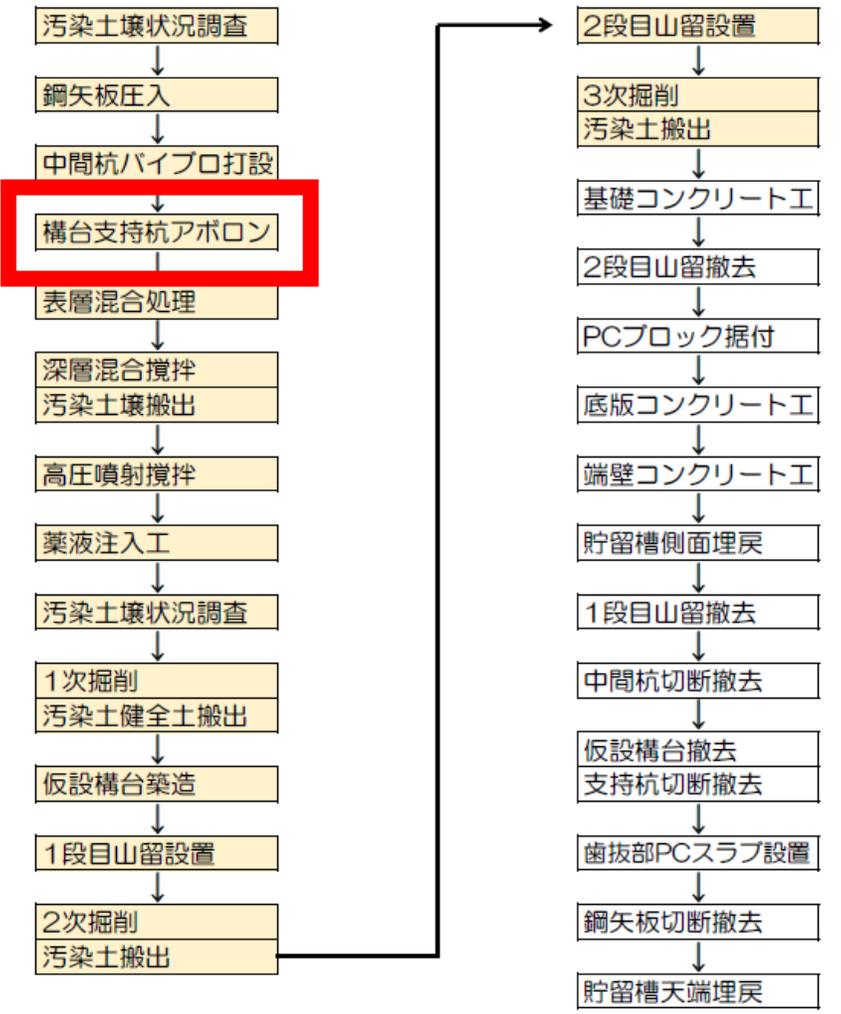
フロー

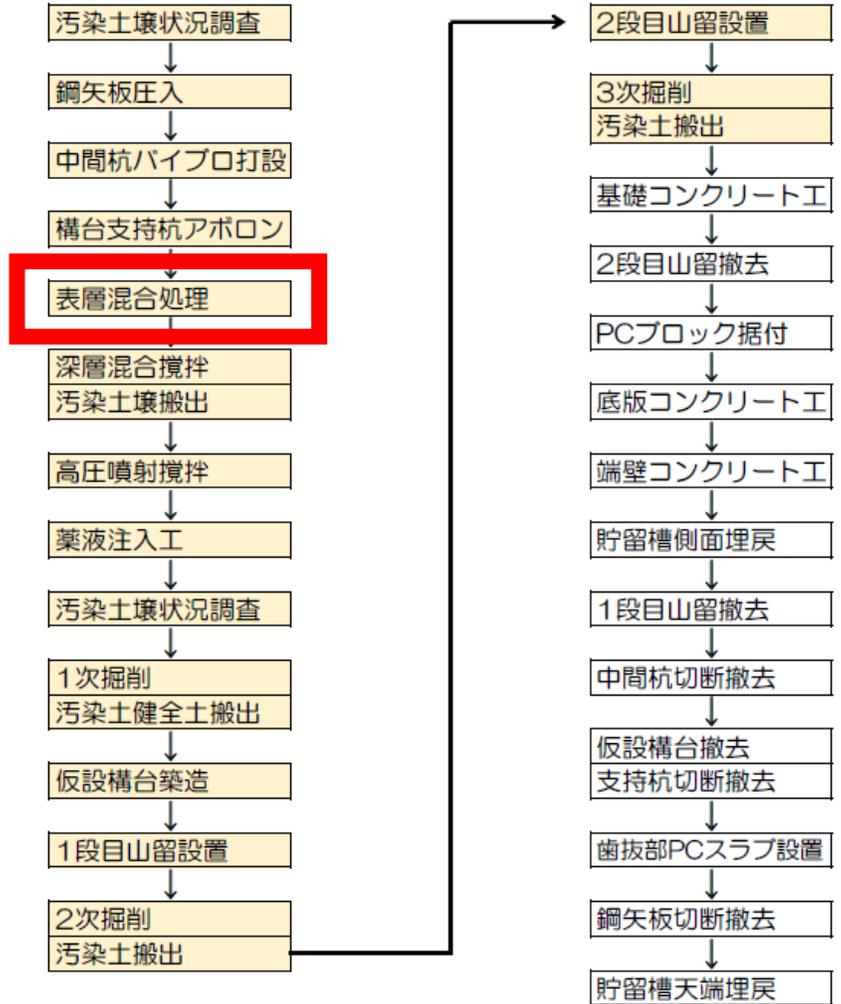




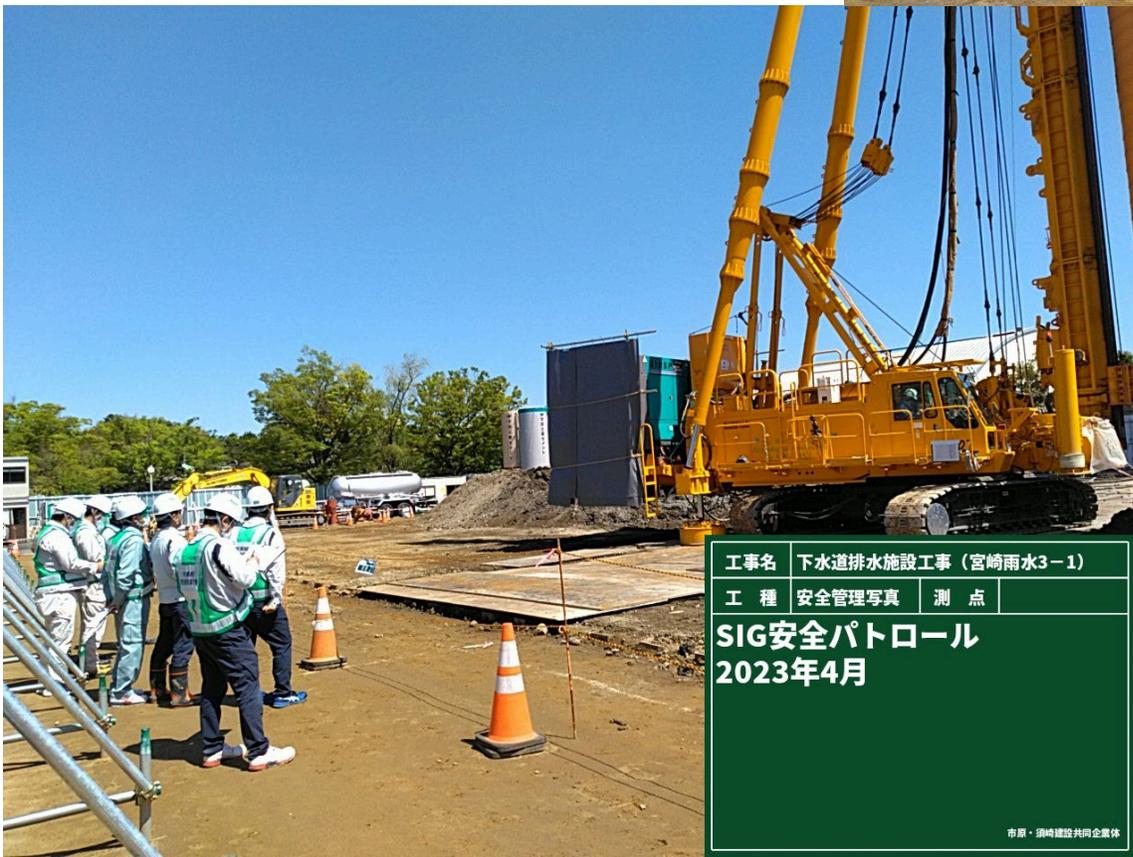
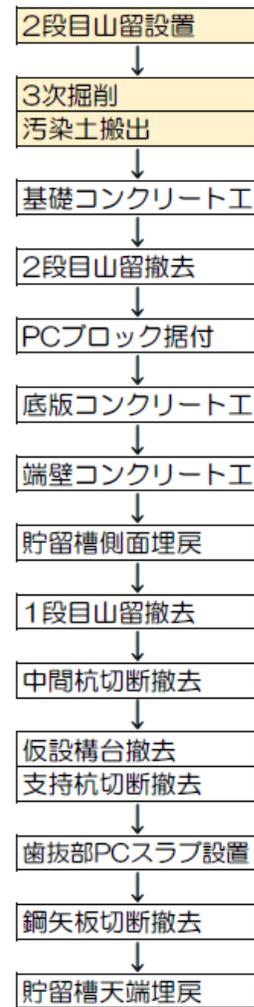
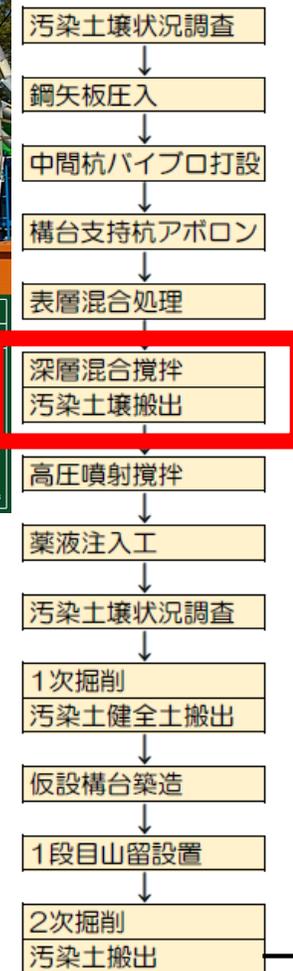
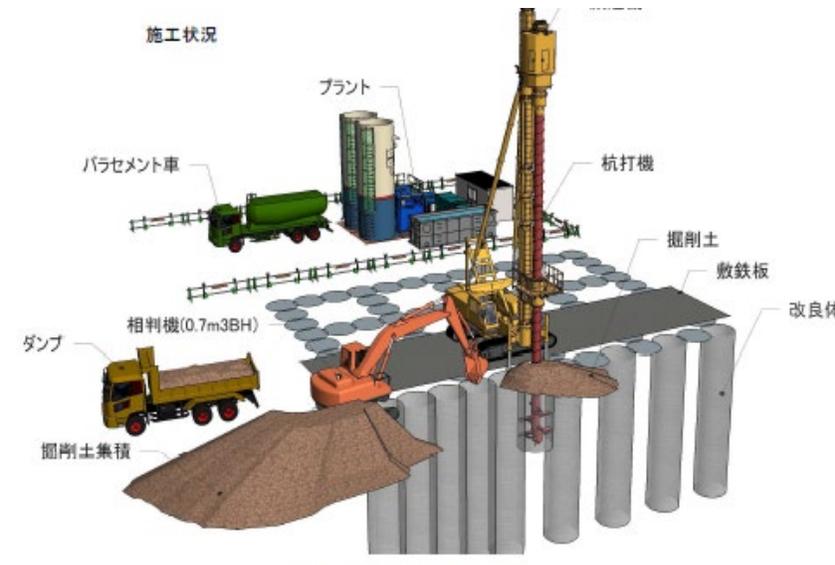
工事名 下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）
 工 種 本体仮設工 測 点 10本目
**土留・締切工
H鋼支持杭アポロン打込
建込み状況**
市原・須崎建設共同企業体

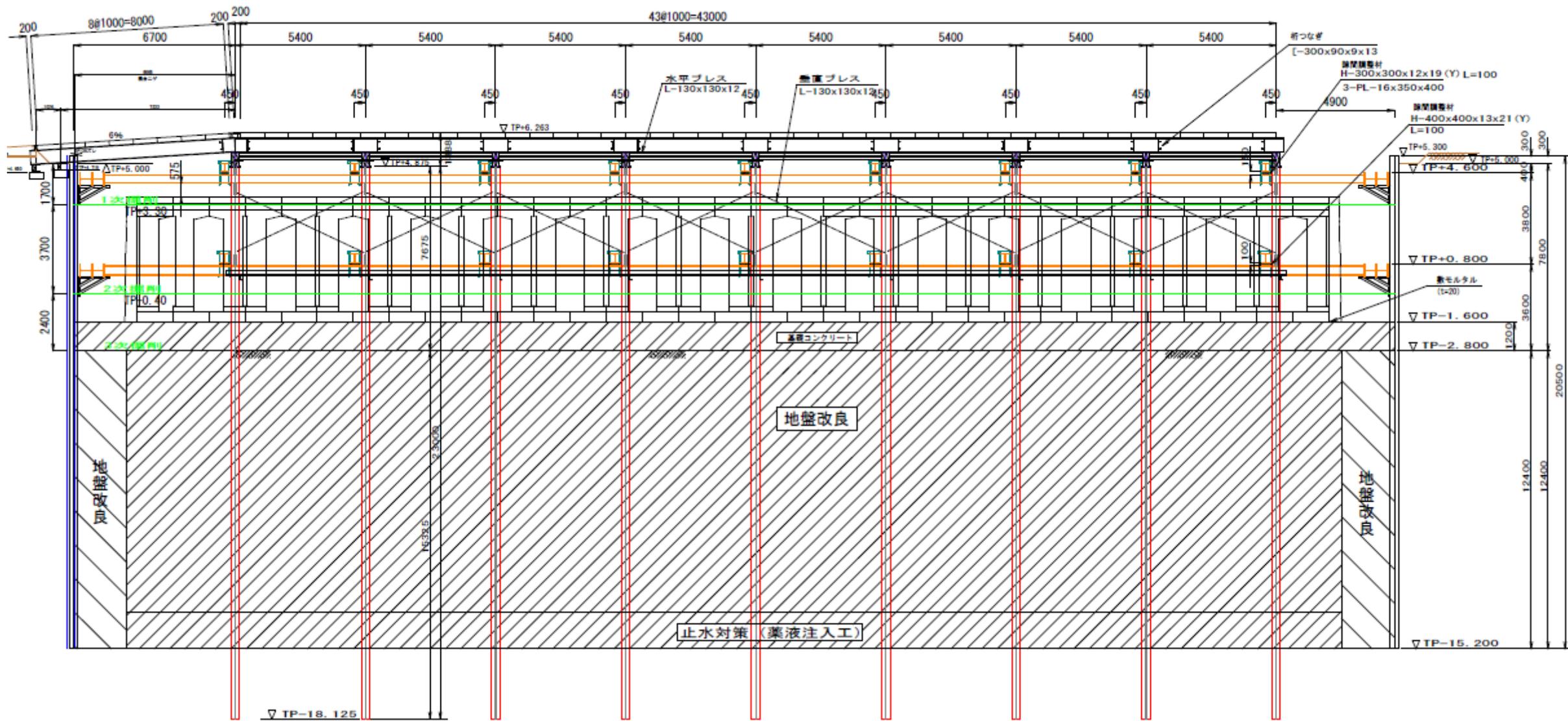
工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）		
工 種	本体仮設工	測 点	15本目
段階確認	H鋼支持杭 使用材料・長さ		
項 目	設 計	実 測	
長さ①	12000	12120	
長さ②	11000	11110	
幅	350	350	
高さ	350	350	
<small>市原・須崎JV</small>			





施工状況







工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）		
工種	本体作業土工	測点	

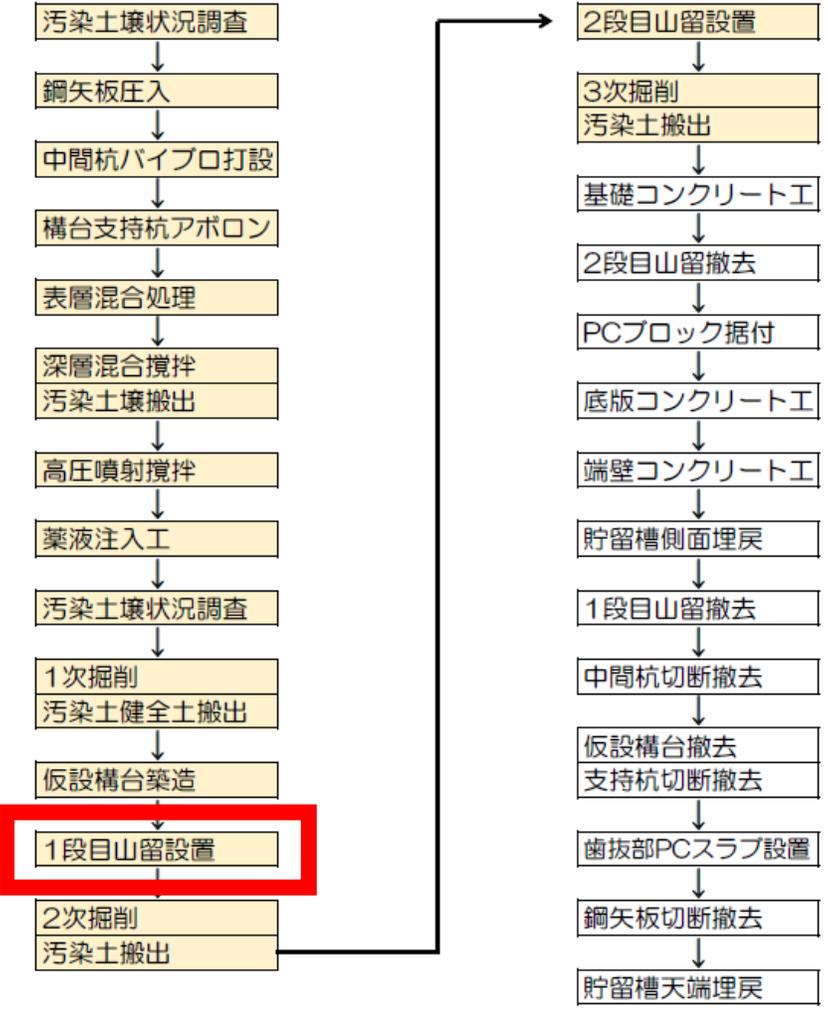
1次掘削(健全土)

市原・須崎建設共同企業体

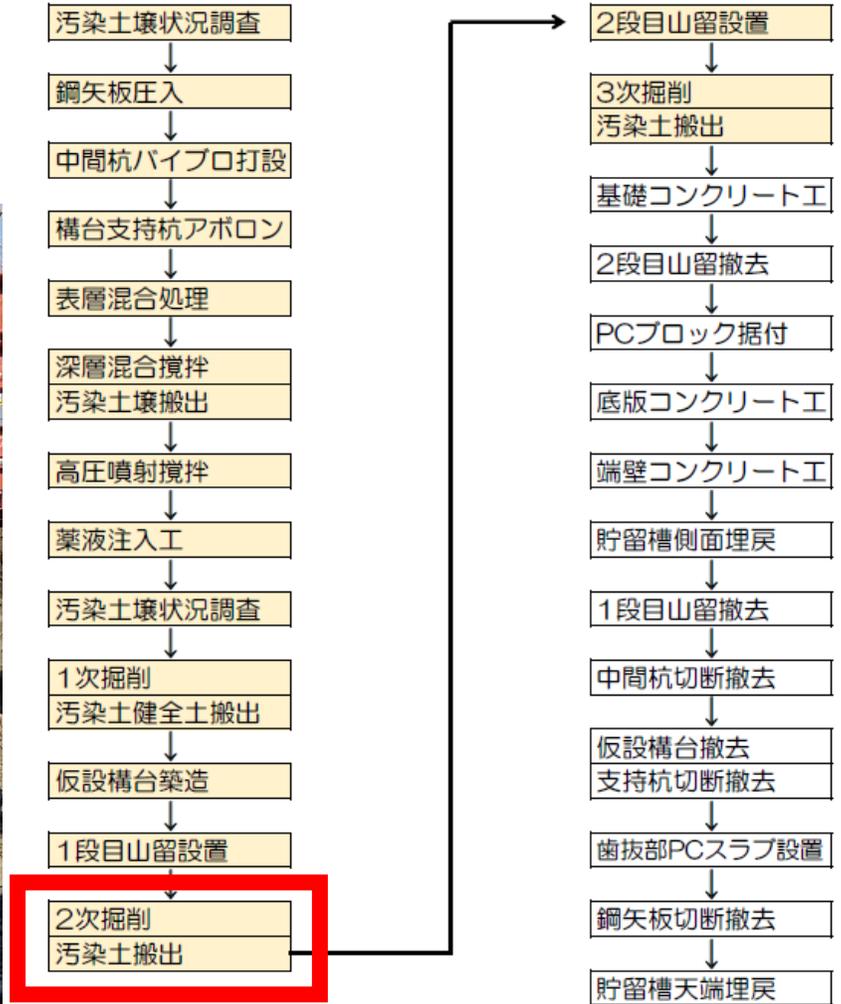




工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）		
工種	土留・仮締切工	測点	
切梁（1段目）設置状況			
上段H-350×350×12×19			
市原・須崎建設共同企業体			



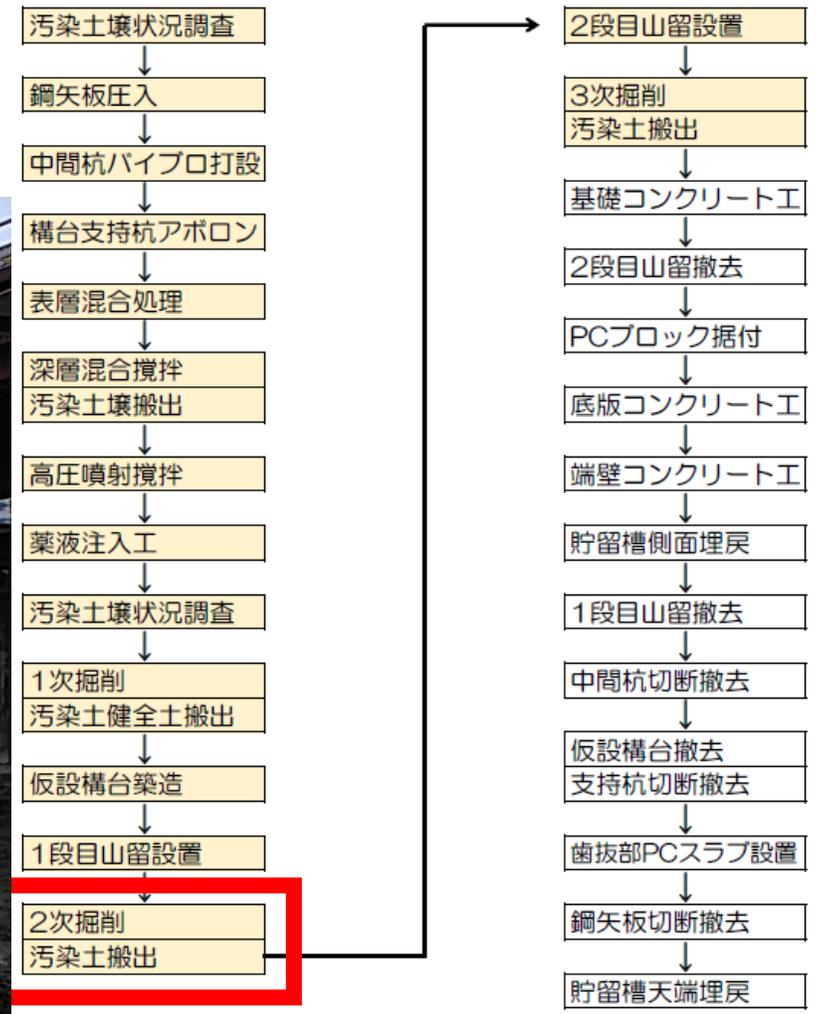
施工フロー



施工フロー



工事名 下水道排水施設工事 (宮崎雨水3-1)

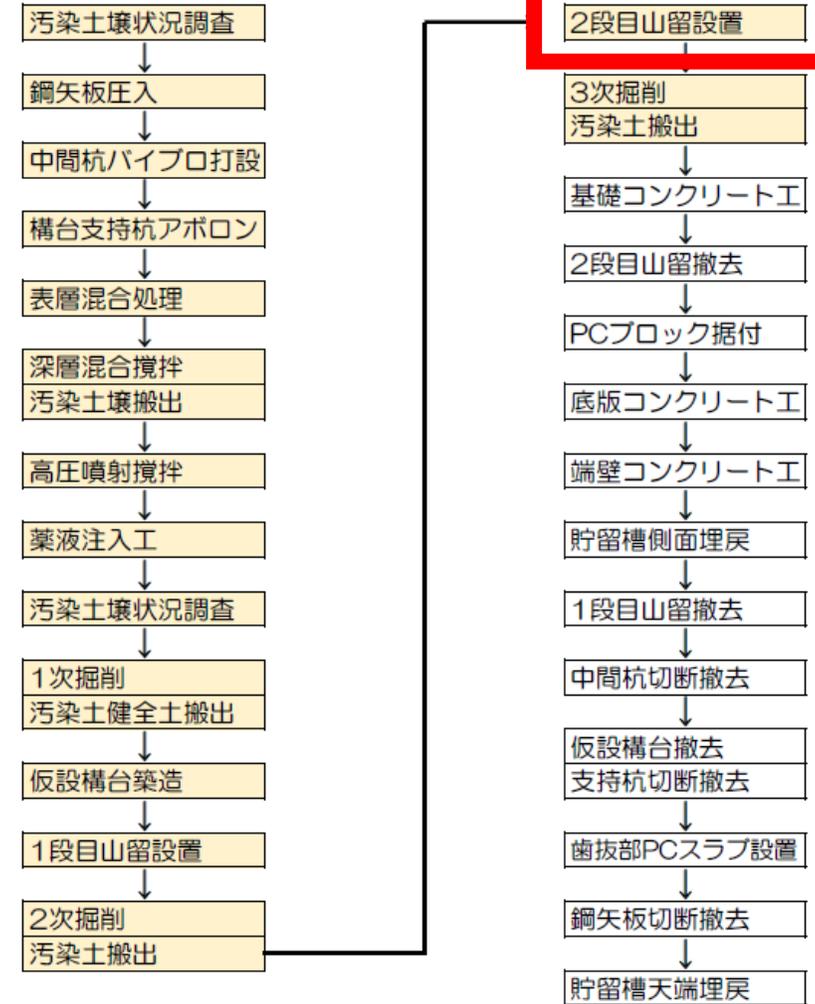


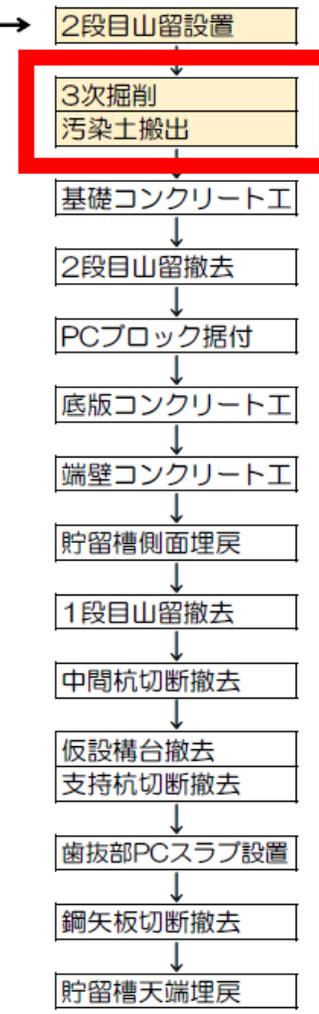
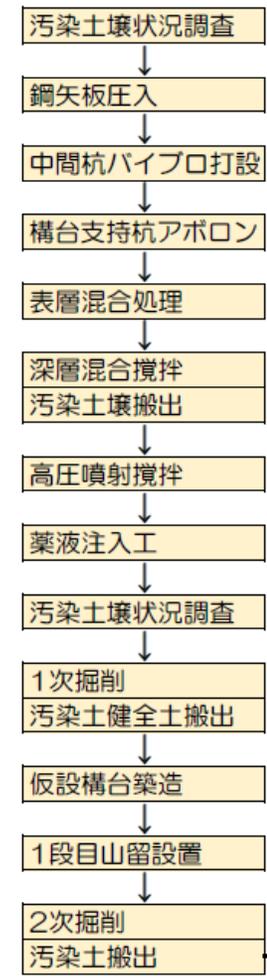


工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）		
工種	土留・仮締切工	測点	

切梁（2段目）設置
上段H-400×400×13×21
設置状況

市原・須崎建設共同企業体

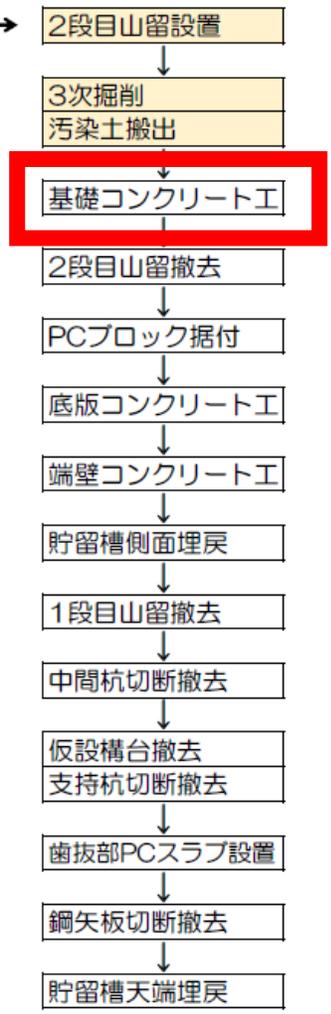
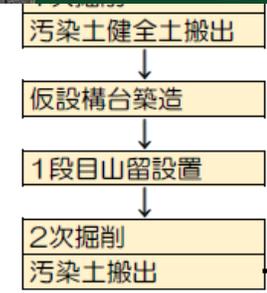
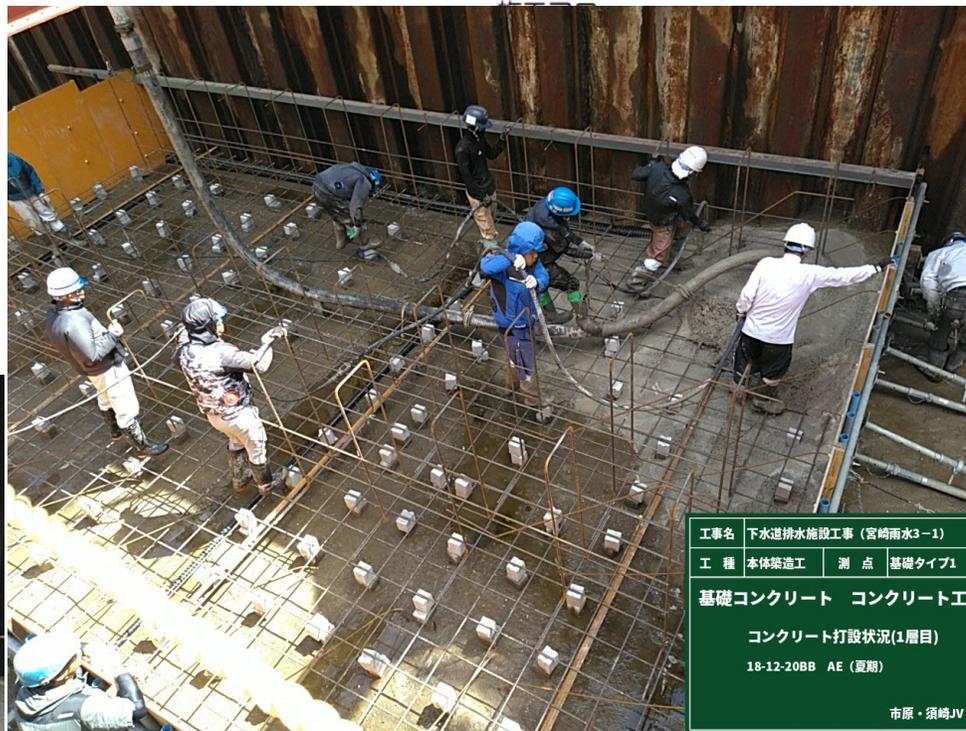




工事名	下水道排水施設工事（宮崎雨水3-1）	
工程	本体作業土工	測点

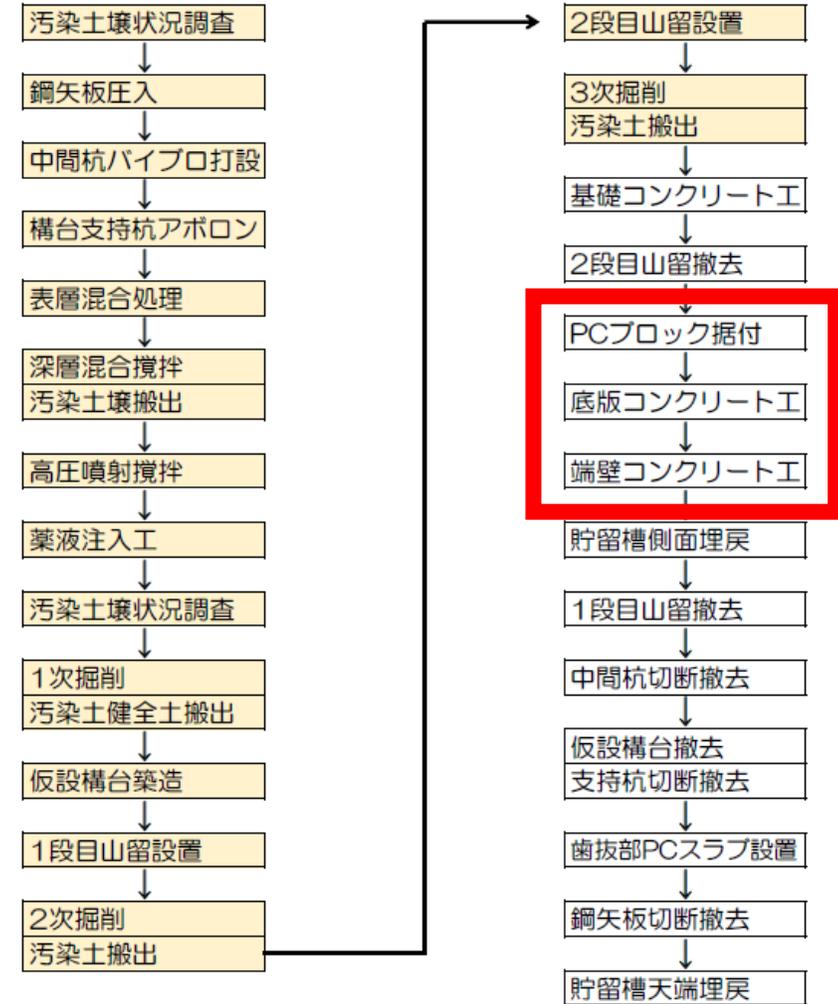
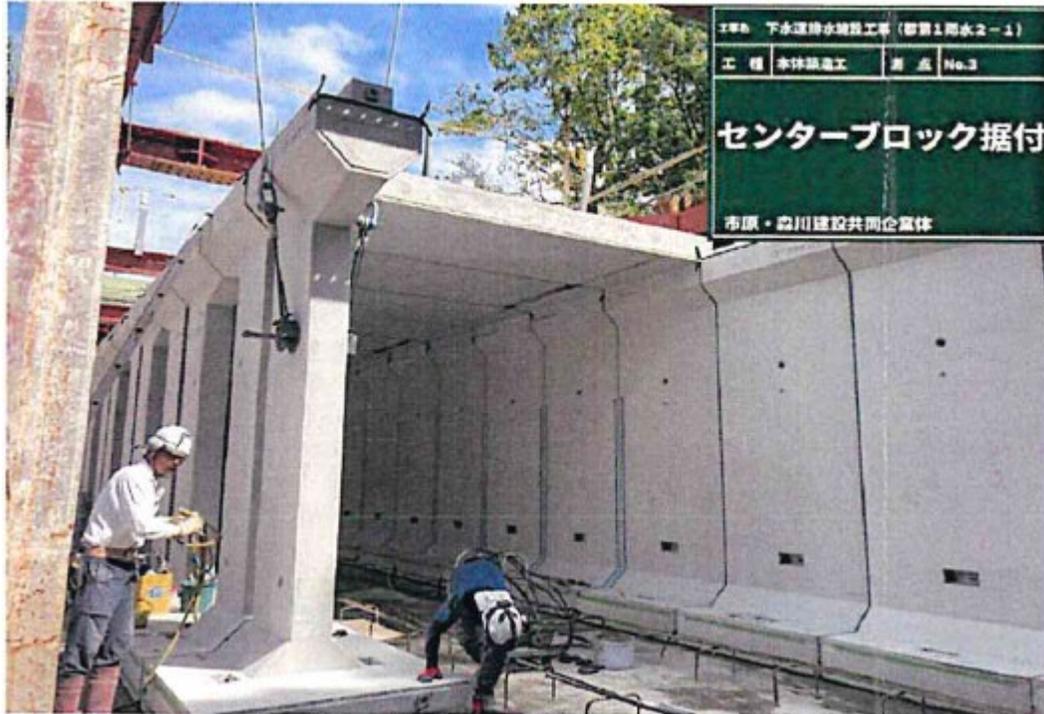
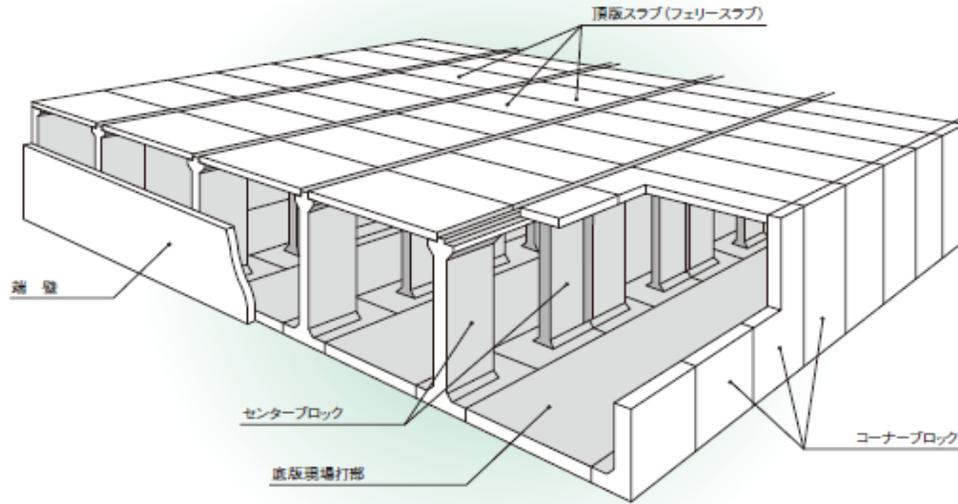
3次掘削(汚染土)

Copyright © 2014 国研建設共同企業体



R6年7/18、19のコンクリート打設状況
引き続き8/6、8の打設に向けて7/25から配筋を行ってまいります。

施工フロー



ここからは、9月から実施される先の工程です。



施工フロー

